

# 夏休<sup>み</sup>親子森林教室in中通

令和6年7月27日（土）秋田市中通にある東北森林管理局で、「山の日」を記念して、「夏休み親子森林教室in中通」を開催し、秋田市内の1年生から5年生までの子どもたち14人とその保護者の方々に森林教室・木工製作などを体験していただきました。



## 森林教室

森林教室は、クイズを出題！

「秋田県の木は？」、「秋田県の山にいるクマの種類は？」などのクイズに手を挙げて答えてくれる子どもたち。

「カモシカってシカの仲間？ウシの仲間？」のクイズには、答えが二つに分かれ、正解の「ウシ」には、「おー」と声を上げてくれました。

次は、森のすごいところや森の作り方について勉強しました。

そして、カードゲームZORING（ゾーリン）を使って、森を作っていきます。

森の天敵「虫」や「動物（シカ）」には、「葉」や「ハンター」カードで防御しますが、「山火事」や「自然災害」カードには、対応策はないので作った山は壊されてしまいます。

カードをどこで出すかの心理戦も加わり、お父さんお母さんも一緒になって白熱！！あちこちから歓声が聞こえ、「時間が足りない！もっとやりたい。」との声が聞かれました。



## 木工製作・ふれあい体験

次は秋田スギの間伐材を使ったマガジンラック作り。

お父さんお母さんの手を借り、金づちを使って組み立てていきます。

サクサクと組み立て、松ぼっくりや木の実を使ってデコレーションし自分だけのオリジナル作品を作りました。

ふれあい体験では、「ドローン飛行操作」、「昔の木を伐る道具」、「木の香り」、「動物・鳥の声」、「木の重さ比べ」、「缶バッジ製作」などを体験してもらいました。

木の香りコーナーでは、スギとヒバの木ズを交互に香りをかいでもらい、「どちらがいい香り？」と聞いたら、「スギ！」と答えてくれました。

昔の木を伐る道具コーナーでは、両手で大きな鋸やチェーンソーを持ち上げ、「昔の人は力持ちだったんだね～」と感想を言ってくれました。



## 最後に

例年仁別森林博物館で行っていた親子森林教室ですが、今回初めての屋内での活動となりましたが、たくさんの方に参加していただきました。

今回の活動では、

①森林教室を通して森林の大切さや森林の作り方を学び

②木工製作では木を使う大切さを学び

③ふれあい体験では、実際に見て触って確かめてみる

など、普段の生活では経験できないことを、活動を通して学んでいたただけなのではないかと思えます。

今後も気軽に自然体験を出来るよう、イベント内容を充実させたいと思います。

今回、現在休館中の仁別森林博物館のボランティア案内人の方々にスタッフとして参加していただきました。この場をお借りしてお礼申し上げます。

また、仁別森林博物館までのアクセス林道が開通となった際は、ぜひ仁別の森に遊びに来てください。お待ちしております。



東北森林管理局技術普及課  
秋田森林管理署